

寄贈図書リスト

相対論の世界, 橋本正章・荒井賢三, A5判, 240頁,
2600円+税, 裳華房
東洋天文学史, 中村 士, 新書判, 232頁, 1,000円
+税, 丸善出版
宇宙果てのない探索の歴史, トム・ジャクソン(著),

平松正顕(訳), A4変形, 154頁, 3,800円+税,
丸善出版
理科年表平成27年第88冊, 国立天文台編, A6判,
1098頁, 1,400円+税, 丸善出版
宇宙戦艦ヤマト2199でわかる天文学, 半田利弘,
四六判, 192頁, 1,400円+税, 誠文堂新光社

月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日締切, 翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。校正をお願いしておりますので, 締切日よりなるべく早めにお申込みください。

e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp宛。

なお, 原稿も必ずFaxで0422-31-5487までお送りください。

人事公募

標準書式: なるべく, 以下の項目に従ってご投稿ください。結果は必ずお知らせください。

1. 募集人員 (ポスト・人数など), 2. (1) 所属部門・所属講座, (2) 勤務地, 3. 専門分野, 4. 職務内容・担当科目, 5. (1) 着任時期, (2) 任期, 6. 応募資格, 7. 提出書類, 8. 応募締切・受付期間, 9. (1) 提出先, (2) 問合せ先, 10. 応募上の注意, 11. その他 (待遇など)

東京大学大学院理学系研究科准教授

1. 准教授1名
2. (1) 物理学専攻
(2) 東京都文京区
3. 4. 宇宙物理学実験 (独立した研究室を運営。宇宙物理学分野で独創的な実験・観測研究を展開し, 当該分野の将来を牽引する方)
5. (1) 決定後なるべく早い時期
(2) なし
6. 博士の学位を有する女性
7. (1) 履歴書
(2) 研究業績リスト (原著, 総説, その他を区別)
(3) 主要論文5編以内の別刷 (コピー可)
(4) これまでの研究概要 (A4: 3ページ以内)
(5) 着任後の研究構想 (A4: 2ページ以内)
(6) 意見を伺える方の氏名, 電子メールアドレス (国内2名, 海外2名)。
8. 平成27年2月27日(金) 必着

9. (1) 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1
東京大学大学院理学系研究科 物理学専攻長
佐野雅己
Tel: 03-5841-4242
(2) 同上

10. 封筒に「宇宙物理学実験准教授応募書類在中」と朱書きし, 簡易書留で送付のこと。提出書類は返却しません。
11. 本研究科では, 男女共同参画を積極的に推進しています。

詳しくは下記URLの理学系研究科男女共同参画基本計画をご覧ください。

<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/ja/overview/gender/promotion.html>

国立天文台ハワイ観測所 特任助教 (国際公募)

1. 特任助教1名
2. (1) 国立天文台ハワイ観測所
(2) 東京都三鷹市。ただし, 少なくとも年に数回程度のハワイへの出張 (長期も含む) あり。
3. 天文学, および関連分野
4. 国立天文台ハワイ観測所では, すばる望遠鏡による共同利用観測を推進すると同時に, すばる望遠鏡を用いた科学的成果のさらなる創出に向けて取り組んでいます。本公募では, 2014年3月より共同利用を開始した, 超広視野主焦点カメラ (HSC) の観測データをより確実に科学的成果につなげていくことのできる意欲ある特任助教を求めます。職務および必要な能力の詳細について

は、下記を参照してください。

http://www.naoj.org/Announce/2014/12/16/j_index.html#1

5. (1) 採用決定後できるだけ早い時期
(2) 採用日より5年(年度ごとに業績評価を受けていただきます)
6. 大学院博士課程修了, またはそれと同等以上の方
7. (1) 履歴書, (2) 論文リスト, (3) 研究業績,
(4) 計画書(個人で行う研究計画に加え, 期待される職務を遂行するにあたっての抱負・方針を具体的に記入してください), (5) e-mailアドレス,
(6) 評価書2通(ただし, 評価書は評価者ご本人から直接提出先e-mailアドレスへ提出するよう依頼し, 評価者の氏名, 連絡先を記載すること)
8. 日本時間2015年1月30日(金) 必着
9. (1) 応募書類を apply-hawaii-assis20150130@naoj.ac.jp へメール添付で送付
(2) 国立天文台ハワイ観測所長 有本信雄
Subaru Telescope, 650 North A'ohoku Place,
Hilo, HI 96720, U.S.A.
e-mail: arimoto@naoj.org
10. ・すべての応募書類(上記7. の(1)~(5))はPDFファイルに変換し, メールに添付すること。
・PDFは解像度に注意し, あまり容量が大きくなりすぎないようにすること(10 MB程度まで)。
・応募書類が受理されると3営業日以内に確認のメールを送るので, それが届かない場合には, apply-hawaii-assis20150130@naoj.ac.jp へお問い合わせください。(なお, 2014年12月27日(土)~2015年1月4日(日)までは年末年始のため, 休業いたしますので, ご了承ください。)
11. ・週5日裁量労働制勤務
・給与は, おおむね国立大学助教相当。年度ごとに業績評価が実施され, その結果に基づき, 年俸額の見直しが行われます。
・健康保険・年金は文部科学省共済組合に加入となります。
・処遇, 勤務形態は年俸制職員(大学共同利用機関法人自然科学研究機構年俸制職員就業規則による)に定められ, 雇用期限が定まっている以外は, いわゆる常勤職員とほぼ同等の待遇が得られます。
12. 選考は国立天文台運営会議で行います。国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し, 男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており, 業績

の評価において同等と認められた場合には, 女性を積極的に採用します。詳しくは<http://jouhoukoukai.nao.ac.jp/danjokyodo/> をご覧ください。

研究助成

公益財団法人天文学振興財団 平成27年度研究助成等応募

当財団は, 天文学の振興に寄与することを目的として, 天文学に関連する分野の研究, 教育および普及活動への必要な経費を助成いたします。

平成27年1月20日

公益財団法人天文学振興財団 理事長 観山正見

1. 応募種目

[1] 国際研究支援事業

(1) 研究に対する助成

- ・対象: 天文学に関する研究に従事する若手研究者(申請者は原則35歳以下とする)
- ・助成: 研究経費(設備備品費, 消耗品費, その他)1件当たり100万円以下。

(2) 国際交流に対する助成

- ・対象: 天文学に関する海外での国際交流活動(1ヵ月以内)に平成27年4月以降参加する研究者
- ・助成: 参加に要する往復航空運賃および滞在費

(3) 国際研究集会開催および参加に対する助成

①国際研究集会開催に対する助成

- ・対象: 平成27年4月以降に国内外において天文学に関する国際研究集会を開催する研究者グループ
- ・助成: 1件当たり100万円以下。

②国際研究集会参加に対する助成

- ・対象: 平成27年4月以降に海外で開催される天文学に関する国際研究集会に参加, 発表する研究者
- ・助成: 参加に要する往復航空運賃および滞在費

[2] 普及・啓発支援事業

(1) 普及・啓発活動に対する助成

- ・対象: 天文学および関連分野の普及・啓発事業を行う個人, 団体
- ・助成: 事業経費(設備備品費, 消耗品費, その他)1件当たり100万円以下。

(2) 「スター・ウィーク協力イベント」に対する助成

- ・対象: 「スター・ウィーク2015」に協力する団体
- ・助成: 開催経費等

2. 申込期限:

- ・[1]-(1)・(2)・(3)-②, [2]-(1) は, 毎年5月末日, 9月末日, 翌年1月末日の計3回
 - ・[1]-(3)-①は, 第1回が5月末日(対象期間が27年7月以降の開催)
 - ・第2回が9月末日(対象期間が27年11月以降の開催)
 - ・第3回が28年1月末日(対象期間が28年3月以降28年6月末日迄の開催)
 - ・[2]-(2) は6月上旬
3. 選考結果: 選考委員会で審査の上, 採択の可否については, 各申込期限の約1カ月後に文書で通知します。
 4. 報告: [1]-(1) は, 年度末. それ以外の助成は帰国後又は開催後1カ月以内に報告書を提出すること。
 5. 申請書: ホームページ上に Word ファイルと PDF ファイルが掲載されています。
(27年度版は3月下旬に掲載予定)
 6. 問合せ先: 公益財団法人天文学振興財団 事務局
〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台内
Tel: 0422-34-8801
Fax: 0422-34-4053
<http://www.fpastron.jp/>

会務案内

2015年度正会員(学生)会費について

12月24日に国立天文台三鷹で開催された臨時代議員総会にて「会費に関する細則」が修正されました。2015年度の正会員(学生)会費については, 新規入会, 継続の両方とも13,000円から10,000円に値下げされますので, ご注意ください。

会費の納入期間などに関しては, 表紙裏の「インフォメーション・じむしょ」をご覧ください。なお, 値下げを継続するかどうかは今後の財政状況を見ながら継続審議していきます。よろしく願いいたします。

細則の改正部分(第2条)は以下のとおりです。
(金額)

第2条 本会の会費は次のとおり定める。

1. 正会員は年額18,000円。
2. 当該年度の4月末日までに会費を納入した正会員の学生, 当該年度に正会員として入会した学生, または当該年度に準会員から正会員に移籍した学生の場合は, 割り引いて13,000円とす

る。ただし, 10月初日以降に初めて入会した正会員の学生の場合は, 当該年度のみ7,000円とする。

3. 準会員は年額8,000円
4. 団体会員は年額10,000円
5. 賛助会員は年額1口以上(1口30,000円)
6. 名誉会員は会費を納めることを要しない

- 附則: 1. 本細則は平成27年度の会費より適用する。
2. 平成27年度については, 第2条2項に定める正会員(学生)の会費(ただし書き以降を除く。)を年額10,000円とする。

新細則では, 10月1日以降の学生正会員入会の場合の会費が7,000円に新設されました。

(庶務理事 中村文隆)

紙版配布選択制の方針変更について

欧文研究報告(PASJ)は, 2016年(68巻)より正会員のうち希望される方のみへ紙版を配布することになりました。紙版配布の希望は秋ごろに何う予定であります。希望受付の方法など詳細が決まりましたら改めてご報告いたします。以下, 経緯と背景をご説明いたします。

PASJは, 2001年より紙版に加えて新たに電子版の刊行を開始し, 2010年からは紙版配布の選択制導入により, 希望する方には紙版配布の停止を受け付けています(「配布」が基本, 「停止」はオプション)。選択制の導入は, 会員の方々からのご要望および科研費の実績評価において紙版配布数だけでなく電子版の利用者数も加味されることになったのを機に実施することになりました。

現在では, 正会員の半数以上が配布停止を希望されています。2014年に制作委託先がOUPへ移行してからは, その利便性や見やすさが大幅に改善されたことにより, 電子版を刊行の主体としています。刊行状況の大きな変化や制作費・送料の軽減も考慮し, 選択制の内容をこれまでとは逆の「希望される方のみへ配布」に, 方針を変更することとなりました(「停止」が基本, 「配布」がオプション)。なお, これまでどおり紙版の配布の有無によって正会員会費の額が変わることはありません。

電子版の利用についても変更はありません(アカウント登録が必要)。また, 退会後に正会員であった期間の電子版を継続的に閲覧する権利は付与されません。何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

(欧文研究報告編集長 茂山俊和)

その他

第56回科学技術映像祭の参加作品募集

募集締切: 2015年1月26日(月)
参加方法: 科学技術映像祭公式ホームページより申込
入選発表: 2015年3月下旬予定
表彰式: 2015年4月17日(金) 予定
表彰式会場: 科学技術館 サイエンスホール
主催: (公財) 日本科学技術振興財団,
(公社) 映像文化製作者連盟,
(公財) つくば科学万博記念財団
参加申込方法など, 詳細はこちらをご覧ください.
<http://ppd.jsf.or.jp/filmfest/>

**天文月報記事ご執筆用テンプレート
(SKYLIGHT, EUREKA, 天球儀)**

ご執筆者のために日本天文学会HPに「投稿用Tex/
MS Wordテンプレート」をご用意いたしました.
<http://www.asj.or.jp/geppou/yoko/template.html>
texで執筆される方はtex/あるいは文字コードに
応じてu_Tex2/, MSWordで執筆される方はword/を
ご利用下さい. 詳しくは各readmeをお読み下さい.

訃報

高瀬文志郎氏(元 副理事長)が2015年1月9
日にご逝去されました. 享年90歳でした.
謹んでご冥福をお祈り申し上げます.

訂正

天文月報2014年12月(第107巻第12号)の天球儀
「星を求めて幾星霜」記事の図6において誤りがあり
ました. 訂正してお詫びいたします.

- 正) 758頁左側上から9行目「新星らしき星像を発見
(図6).」
- 誤) 759頁左側下から7行目「観測していただきました
(図6).」

天文月報オンライン/投稿用アップローダーのIDとパスワード

ID: asj 2005

パスワード: 雑誌コード(5桁の数字と) **vol98**(5文字)の計10文字を入力してください. 「雑誌コード」とは印刷版の月報の裏表紙の右下に書かれている「雑誌○○○○○—▲」の○○○○○の部分です. ○○○○○は各号共通の数字です.

青木和光(編集長), 市来浄興, 大栗真宗, 勝川行雄, 富永 望, 平松正顕, 廣田朋也, 馬場 彩, 前野将太, 町田正博, 吉田二美

平成27年1月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-8-8 株式会社 国際文献社

定価720円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359(事務所)/0422-31-5488(月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座00160-1-13595

日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます.

©公益社団法人日本天文学会2015年(本誌掲載記事は無断転載を禁じます)